

ななお

NANAO CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

会議所だより

2022.3月号

No.615

<https://www.nanao-cci.or.jp>

[mail:office@nanao-cci.or.jp](mailto:office@nanao-cci.or.jp)



七尾商工会議所

検索



七尾商工会議所

検索



CONTENTS

- ななおSDGsスイッチ 2～3
- N-As通信 4～5
- セミナーのご案内 5
- 国・県・市事業復活支援金 6
- 石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金 7
- インボイス制度登録申請 8

- 「新型コロナ支援」施策のご案内／
通常議員総会のお知らせ 9
- 青年部だより／和倉温泉春花火 10
- トレンド通信／行事カレンダー 11
- 七尾未来アワード 12

表紙写真：花嫁のれん号（徳田駅近く）写真提供：土田清祐氏

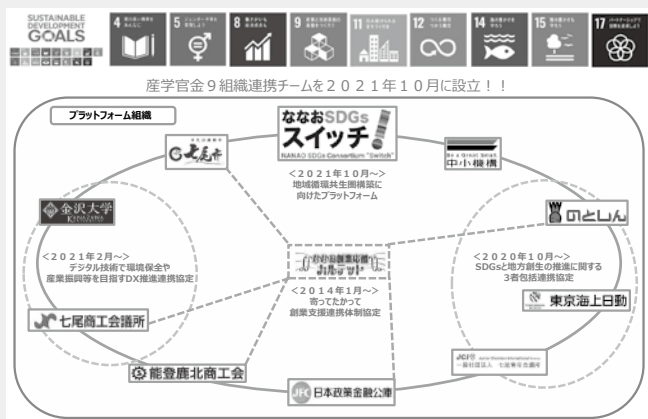
七尾SDGsコンソーシアム「ななおSDGsスイッチ」

2021年度(2021年10月~2022年3月) 活動報告

2021年10月に、持続可能な地域経済社会の実現を目指すことを目的として、七尾市におけるSDGsプロジェクトを支援推進する連携体制が構築されました。産学官金9団体で構成された「ななおSDGsスイッチ」が2021年度に取組んだプロジェクトについてご紹介させていただきます。

I. 七尾市におけるローカルSDGsを強力に推し進める体制整備

産学官金9組織によるローカルSDGs地域プラットフォーム「ななおSDGsスイッチ」の設立



II. 市民や事業者の方々が「SDGsやこの地域をどう想いどう考えているか?」について調査



市民対象・事業者対象の大規模SDGs意識調査アンケートの実施

これまで地域に対する想いやSDGsについての意識調査は、七尾市において行われた実績がなく、今後の事業展開を行っていく上で、調査事業を実施させて頂きました。

地域の抱える課題は誰かが解決してくれるものという他人事意識から、一人でも多くの方が自分事として取組みやすくするには、どのような環境整備や施策立案が必要であるかを本調査結果から導き出し、七尾市におけるシビックプライドの醸成に資する取組みの実施に結び付けています。

III. 七尾市内の教育現場(小・中・高)でのSDGsやソーシャルビジネスに関する出前授業

参画メンバー(日本政策金融公庫・JCI七尾)主催による連携プロジェクト



日々生活をしている地域の現状と課題を知り、自分事として主体的に行動できる人財を育成するため、ソーシャルビジネスに関するプロジェクト立案やSDGsを学ぶことが出来る出前授業を、市内教育現場にて実施させて頂きました。



Ⅳ. 市民・事業者・推進組織全員がSDGsと地域の現状を一緒に学ぶ機会を設置

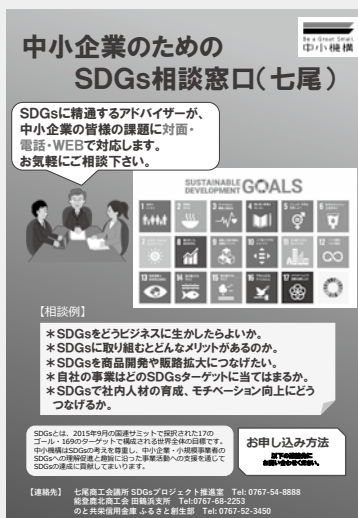


あらゆる主体が受講できる『能登SDGs市民大学』の開講



能動的市民がドンドン生まれてくる装置として、SDGsの理解とシビックプライドの醸成、社会・地域課題解決や持続的な経営を組み合わせた六方よし経営・創業・新プロジェクト立上げに役立つ学びの場として、市民大学を開講しました。10代～70代までの幅広い地域の方々からお申込みを頂き、総勢190名の第1期生が半年間のカリキュラムを受講されました。

Ⅴ. SDGsを事業経営やプロジェクトへ落とし込み具体的な取り組みへ後押しする支援施策



参画する経営支援機関によるSDGs経営セミナーの実施とSDGs相談窓口の開設

「売り手よし、買い手よし、世間よし」に「作り手よし、地球よし、未来よし」を加えた『六方よし経営』を参考に、自社の事業や経営でSDGsを推進したいけど何からすればいい？というご相談から、更なる追及のお役に立つインプットセミナーを開催しました。

また事業者の方々からの個別事案に対するご相談に対し、専門家の支援を無料で受けられる相談窓口を開設し、現在七尾市内の複数個所で、専門家派遣の申込が行える状況となっています。

Ⅵ. 七尾市で動き始めたSDGsプロジェクトを域内外へ情報発信

参画メンバー（東京海上日動・JCI七尾）主催による各種SDGsイベント出張

県外における七尾市への注目度アップと市内におけるシビックプライドの醸成を目的として、地域内外のあらゆる主体を対象に、七尾市で実施しているプロジェクトや各種施策内容について、情報発信を行いました。



七尾(N)の明日(As)の経営／経営のなやみ、なんでも、お手伝い

■ サイバーセキュリティ対策セミナーを開催

— 被害者から加害者にならないために —

サイバーセキュリティ対策セミナーを2月9日(火)、まん延防止等重点措置が適用されていることから、オンライン形式にて開催しました。会員等45名が受講しました。

セミナー・第一部は、石川県警察本部サイバー犯罪対策室の中永隆庸氏を講師に迎え「サイバー犯罪の現状と対策」をテーマに講演しました。

中永氏は、サイバー犯罪の県内検挙件数が年々増加しています。サイバー犯罪(疑い)を認知されたら、警察へ通報をお願いします。警察は、サイバー犯罪に関する情報を分析し、事件捜査を行うほか、被害事業所における対策に必要な情報の提供・助言、他の企業等への被害拡大を防止するための注意喚起等の被害防止のための取組を行っています。

第二部は、東京海上日動火災保険広域法人部の中村郁雄氏を講師に迎え、「中小企業経営者が押さえるべきサイバーリスクのポイントと対策」をテーマに講演しました。

中村氏は、我が国のサイバー犯罪は右肩上がりに増加しており、標的型メールやフィッシング詐欺などますます巧妙化し、本年上期の統計ではランサムウェアによる被害の66%は中小企業・小規模事業者となっています。

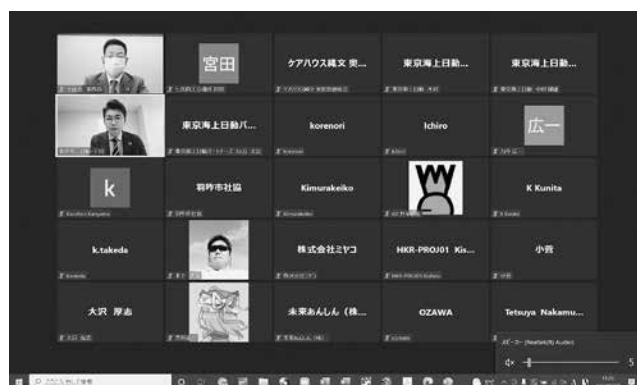
2022年4月施行の改正個人情報保護法では一定種

類、規模の個人情報扱う事業者の義務が厳格化される予定となっています。

サイバー犯罪はときとして、社員を被害者にするだけではなく、加害者に変えてしまうことがあります。社員が意図せず加害者になってしまうと、社内だけの問題ではなくなり、事業所のブランド価値や信用を毀損しかねません。

各事業所は、加害者にならないためのセキュリティ対策を講じる必要があります。

事業活動を取り巻くサイバーリスクに起因して発生した各種損害を1つの保険で包括的に補償しているサイバー保険の利用は有効対策の一つであると説明されました。



サイバーセキュリティの重要性が増えています

■ 誰でも簡単、無料で作るあなただけのホームページセミナー

七尾商工会議所・ななお経営支援センターは、2月22日(火)、石川県よろず支援拠点の守部和孝コーディネーターを講師に招き、「誰でも簡単、無料で作るあなただけのホームページ」セミナーを開催しました。

ホームページ制作未経験者から、制作をして断念した方、そしてすでに持っているが、よりブラッシュアップしたいという3名が参加されました。セミナーではWixというツールを活用し制作、AI機能が実装されており、10分ほどで基本的な内容が作りあげられるものです。参加された方々はその作られたものを、より練り上げられたものにしようと頭を捻りながら90分を活用しました。

参加者のひとは「ただ作るのではなく、お客さんが求めているものとはどんなものなのか考えることができた」とより高度なことへ取り組んだ感想を伝えて

いただきました。

守部講師は、「ホームページは昔のように手間暇がかかるものではなく、簡単につくれるので、手間暇をかけてオンライン集客の業務に取り組んでほしい」と述べられました。七尾商工会議所では毎月セミナーを開催していくので、ぜひお気軽にご参加ください。



ホームページでオンライン集客を



■「ものづくり補助金」セミナー

2月28日(月)当所にて、(公財)石川県産業創出支援機構石川県よろず支援拠点コーディネーター中嶋克也氏を講師に「ものづくり補助金セミナー」を開催しました。セミナーでは、「ものづくり補助金の概要」「事業計画書」「添付資料」「GビズID」「加算項目」等を解説しました。

今回の「10次締切分のものづくり補助金」は「従業員数を3区分に分け補助上限額を750~1,250万円に設定」「補助対象事業者に資本金10億円未満の特定事業者を追加」「再生事業者を対象に補助率を2/3に引き上げ」「3つの新枠が創設(回復型賃上げ・雇用拡大枠、デジタル枠、グリーン枠)」と大きく変わったことや、この補助金は電子申請システムを利用した申請になるため、事前にGビズIDを取得しておくことが必要なことなど要点を分かりやすく説明されました。

参加者から、「グローバル展開枠でインバウンド市場開拓型の申請状況は?」「申請・採択以前に投資した経費は補助対象?」との質

問があり、前者について「8次締切の採択事例では1件のみで、採択事例は少ないこと」、後者について「採択後の交付決定以降に発注等した経費が補助対象、過去に費やした経費は補助対象外」と中嶋講師が説明しました。

ものづくり補助金は、申請締切から採択、交付決定まで3か月程度かかります。会社の計画、事業スケジュールを考慮して、余裕をもって事前準備して、補助金申請に是非チャレンジすることをお勧めしますと伝え、セミナーを終了しました。



補助金を利活用し、事業継続力強化を

受講無料
5名限定
(先着順)

小規模事業者持続化補助金セミナー

小規模事業者持続化補助金

- 対象取組み
販路開拓等(または業務効率化)の取組
- 対象：小規模事業者
(商業・サービス業：従業員5名以下、
製造業その他：従業員20名以下)
- 補助対象経費
機械装置費、広報費、展示会等出展費など
- 補助額：上限50万円(一般型)
- 補助率：3/4



事業計画書の作成方法、ポイント等をご案内いたします。

日時 2022年3月23日(水) 14:00~15:30

場所 七尾商工会議所3F会議室(七尾市三島町70-1)

(公財)石川県産業創出支援機構
石川県よろず支援拠点
コーディネーター
講師 中嶋 克也



お申込み・お問い合わせ先

- 公益財団法人石川県産業創出支援機構(ISICO)
石川県よろず支援拠点 TEL 076-267-6711
- 七尾商工会議所・ななお経営支援センター
TEL 0767-54-8888

セミナーのお申込みは**コチラ**から



国・県・市 事業復活支援金

コロナの影響で売上が減少している皆様へ

国 事業復活支援金

申請期限 2022年5月31日(火)まで

対象者 2021年11月～2022年3月のいずれかの月の売上高が、2018年11月～2021年3月までの間の任意の同じ月の売上高と比較して50%以上または30%～50%減少した事業者（中堅・中小・小規模事業者、フリーランスを含む個人事業主）

給付額	売上高減少率	法人	個人
	▲50%以上	最大250万円	最大50万円
	▲30%～50%	最大150万円	最大30万円

※基準月（2018年11月～2021年3月の間で売上高の比較に用いた月）を含む事業年度の年間売上高

申請書類

- 履歴事項全部証明書（法人）または本人確認書類（個人）
- 収受日付印の付いた2019年(度)、2020年(度)及び選択する基準期間を全て含む確定申告種類の控え
- 対象月の売上台帳等
- 振込先の通帳（通帳のオモテ面と通帳を開いた1・2ページ）
- 代表者または個人事業者等本人が自署した宣誓・同意書



一時支援金および月次支援金を受給しておらず、継続支援関係がない方は、以下の書類も必要になります。

- 基準月の売上台帳等
- 基準月の売上に係る1取引分の請求書または領収書等
- 基準月の売上に係る通帳等（取引が確認できるページ）

相談窓口

☎0120-789-140

（携帯電話からもつながります）

※お電話は大変混み合うことが予想されますので、ホームページもご利用ください。

【IP電話専用回線】03-6834-7593

【受付時間】8:30～19:00（土日・祝日含む全日）

ホームページ

詳しくはコチラから➡

https://jigyoku-fukkatsu.go.jp/

事業復活支援金 検索



県 石川県事業復活支援金

申請期限 2022年8月1日(月)まで

概要 国の事業復活支援金に、県が独自に上乗せする「石川県事業復活支援金」を給付します。

給付対象者 国の「事業復活支援金」の給付を受けた県内事業者

給付額	売上高減少率	法人	個人
	▲50%以上	一律50万円	一律20万円
	▲30%～50%	一律30万円	一律12万円

国の給付通知書を大切に保管してください。

書類の入手方法 申請書類及び要項は、下記URLからダウンロードして下さい。

石川県事業復活支援金 https://ishikawa-shienkin.jp/jigyo_fukkatsu/

申請方法 郵送による申請 ※封筒の裏面には差出人のご住所・氏名（ご担当者）を記載願います。

〒920-0864 金沢市高岡町12-45 ロイヤルシャトー南町

石川県事業復活支援金事務センター

オンラインによる申請 https://ishikawa-shienkin.jp/jigyo_fukkatsu/



↑詳しくは
コチラから

—— お問い合わせ ——

石川県事業者支援ワンストップコールセンター TEL:076-225-1920 ※午前9時から午後6時まで（土、日、祝日も対応）

市 七尾市事業復活支援金

申請期限 2022年7月31日(日)まで

概要 国の事業復活支援金に、市が独自で上乗せする「七尾市事業復活支援金」を給付します。

給付対象者 国の事業復活支援金を受給した市内事業者

給付額	売上高減少率	法人	個人
	▲30%以上	一律20万円	一律10万円

申請方法 郵便受付のみ ※簡易書留など郵便物の追跡ができる方法で送付してください。

【宛先】〒926-8611 七尾市袖ヶ江町イ部25番地 七尾市役所産業部産業振興課 宛

申請書類

- 七尾市事業復活支援金申請書（様式第1号）
- 国が実施する令和4年事業復活支援金の給付通知書の写し
- 七尾市事業復活支援金請求書（様式第3号）
- 振込先のわかるもの（通帳のコピー等）

※1、3は七尾市のHPよりダウンロードできます。

国の給付通知書、
国への提出書類を
保管ください。



↑詳しくは
コチラから

—— お問い合わせ ——

七尾市役所産業部産業振興課 TEL:0767-53-8565 ※午前8時30分から午後5時15分まで（土、日、祝日は休み）

E-mail : sangyou-s@city.nanao.lg.jp

石川県新型コロナウイルス 感染拡大防止協力金

第8次

令和4年1月27日(木)～
2月20日(日)の期間分

申請期間

令和4年2月21日(月)～同年4月11日(月)

要請内容

飲食店営業（食品衛生法）許可を受けている店舗の午後8時から翌午前5時までの営業自粛及び酒類提供の終日自粛（認証店の場合は、午後9時から翌午前5時の営業自粛及び酒類提供を午後8時までとする選択も可）

申請書類の入手方法

- 石川県商工労働部経営支援課
- 県のホームページからダウンロード
- 各市町の商工担当課
- 各商工会議所、各商工会

申請方法

簡易書留など、郵便物の追跡ができる方法で郵送してください。
令和4年4月11日(月)の当日消印有効です。



郵送での
申請

〈宛先〉

〒920-0864 金沢市高岡町12-45 ロイヤルシャトー南町A
石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第8次）
申請受付係 宛



Webでの
申請

県ホームページの申請用Webサイトから申請してください。
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kinyuu/keieishien/kyouryokukin8.html>

協力金に関する
お問合せ先

石川県事業者支援ワンストップコールセンター
電話：076-225-1920
受付時間：9時～18時まで（土、日、祝祭日も開設）

第9次

令和4年2月21日(月)～
3月21日(月・祝)の期間分

申請内容

上記と同様の内容

申請期間

決まり次第速やかにご案内いたします。

2023年10月にインボイス制度導入予定

適格請求書(インボイス)発行事業者の 登録申請が始まっています

適格請求書(以下、インボイス)とは

- 売手が買手に対して、適用税率や消費税額等を伝えるもので、**現行の請求書に「登録番号」「適用税率」「税率ごとに区分した消費税額等」を追記したもの。**
- 制度導入が予定される2023年10月1日からインボイスを発行する場合、**原則として2023年3月31日までに税務署長に登録申請書を提出し、インボイス発行事業者としての登録と、登録番号の通知を受ける必要があります。**

インボイスのイメージ

請求書

⑥ (株)〇〇御中 ① △△商事(株)
登録番号 T-012345...

11月分 131,200円 ③ ××年11月30日

日付	品名	金額
11/1	魚 *	5,000円
11/1	豚肉 *	10,000円
11/2	タオルセット	2,000円
...	...	...

②

合計 120,000円 消費税 11,200円 ⑤

8%対象 40,000円 消費税 3,200円 ③

10%対象 80,000円 消費税 8,000円

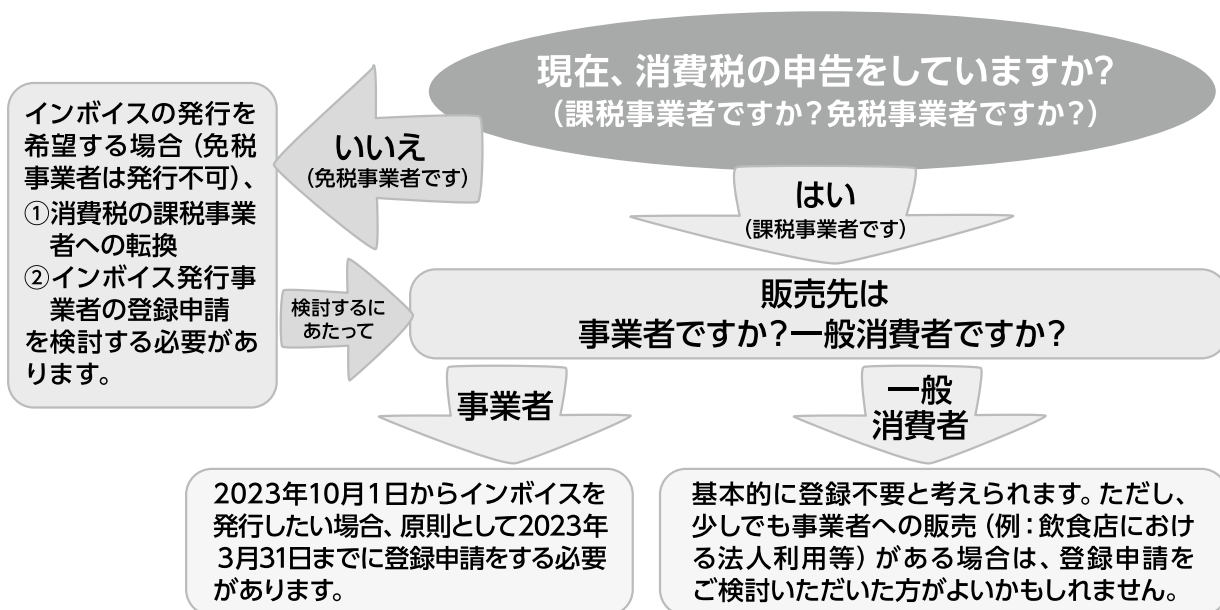
* 軽減税率対象

法人の場合はT+法人番号、
それ以外の場合はT+13 桁の数字

(記載事項)

- ① 発行事業者の氏名・登録番号
- ② 取引年月日
- ③ 取引内容(軽減税率対象品目はその旨)
- ④ 税率ごとの合計の対価の額と適用税率
- ⑤ 税率ごとに区分した消費税額等
- ⑥ 交付を受ける事業者名

インボイス発行事業者の登録申請を検討するためのフローチャート



- 申請方法等インボイス制度の概要は国税庁の特設サイトをご確認ください。

インボイス制度特設サイト ▶
詳しくはこちら



まん延防止等重点措置が適用された場合の 県内の雇用調整助成金の特例の取扱いについて

まん延防止等重点措置の対象区域における営業時間の短縮等の要請に協力する企業について、雇用調整助成金の助成額及び助成率を引き上げる特例が適用になります。なお、生産指標（売上高等）が30%以上減少している場合の同様の特例（業況特例）については3月まで活用できます。

- 対象区域 県内全域
- 対象期間 令和4年1月27日(木)～3月31日(木)
- 助成率の引き上げ

	助成率（解雇等がある場合）	助成率（解雇等がない場合）	日額上限額
中小企業	4/5	9/10 → 10/10	11,000円 → 15,000円
大企業	2/3 → 4/5	3/4 → 10/10	11,000円 → 15,000円

※3月は日額上限額11,000円を9,000円に引き下げ（特例の上限は15,000円のまま）

●対象となる休業等

県による要請を受け、県内で事業を行う飲食店等の事業主が、営業時間の短縮、酒類の提供自粛、収容率・人数上限の制限等に協力し、要請の対象施設で雇用する労働者の休業等を行った場合

新型コロナウイルス感染症による 小学校休業等対応助成金について

令和3年8月1日から令和4年3月31日までの間に、以下の子どもの世話を保護者として行うことが必要となった労働者に対し、有給（賃金全額支給）の休暇（労働基準法上の年次有給休暇を除く）を取得させた事業主は助成金の対象となります！

- ① 新型コロナウイルス感染症に関する対応として、ガイドラインなどに基づき、臨時休業などをした小学校など（保育所等を含みます）に通う子ども
- ② 新型コロナウイルスに感染した子どもなど、小学校などを休む必要がある子ども

助成内容 有給休暇を取得した対象労働者に支払った賃金相当額×10/10

具体的には、対象労働者1人につき、対象労働者の日額換算賃金額×有給休暇の日数で算出した合計額を支給します。

休暇取得期間	日額上限額	申請期限
令和4年1月1日～3月31日	令和4年1～2月→11,000円 令和4年3月→9,000円	令和4年5月31日(火)必着

事業主の皆さまへ

- ① 支給要件の詳細や具体的な手続きは厚生労働省ホームページにて確認ください。
- ② 申請書の提出方法
本社所在地を管轄する都道府県労働局 雇用環境・均等部（室）まで郵送でお願いします。



詳しくはコチラから↑

お問い合わせはコールセンターまで

『雇用調整助成金、産業雇用安定助成金、小学校休業等対応助成金・支援金コールセンター』

☎0120-60-3999 【受付時間】9:00～21:00（土日・祝日含む）

第145回 通常議員総会 のお知らせ

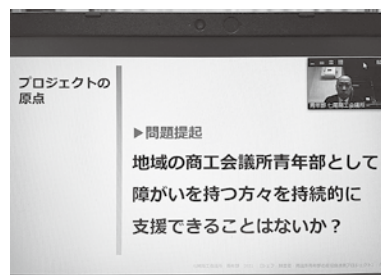
当所の第145回の通常議員総会が下記の日程で開催します。
今回の通常総会は令和4年度の事業計画・収支予算について審議をします。

と き 令和4年3月30日(水) 13:00～14:30
ところ 七尾商工会議所 2Fホール

七尾商工会議所青年部(会長:瀬口功雄)は2月18日(金)、2月定例会を開催しました。今回の定例会は、現在、地域向上委員会(委員長:五十嵐亮)が今年度取り組んでいる産福食連携プロジェクトの進捗状況報告会を行いました。当初は、開発に携わって頂いているシェフの皆様のおすすめの食べ方等を実際に試食して頂いて会員の皆様の感想等をお聞きしたり、プレス発表の場を設けたり、バイヤー等をお呼びし大々的に行う予定でありましたが、コロナウイルス感染拡大防止のため、完全オンラインにて開催しました。

また、商品のラベル、外箱、完成品に近い商品の案内、YEG大賞の結果発表、プレゼンなどを会員全体に発信し、今後の販売活動への協力依頼等を行いました。

コロナ禍の状況が良くなったときに改めて、バイヤー、メディア等と呼ばひプレス発表を行う予定です。



オンラインで説明する五十嵐委員長

日本商工会議所青年部第41回全国大会 SETOの都 香川たかまつ大会に参加

七尾商工会議所青年部(会長:瀬口功雄)は2月26日(土)、青年部全国大会に参加しました。本大会は残念ながら昨年と同様、完全オンラインという形になってしまいましたが、石川県連として、パブリックビューイング会場を2か所(加賀・能登)に設け、能登会場にて輪島商工会議所青年部メンバーとオンラインで参加しました。

全国大会の会場と中継を繋ぎ、応援動画にて全国大会を盛り上げました。



全国大会にエールを送る参加者

日本商工会議所青年部 YEG大賞 株式会社船井総合研究所賞 受賞

今年度の日本商工会議所青年部主催のYEG大賞に七尾商工会議所青年部地域向上委員会の事業である「シェフ・障害者・商工会議所青年部の産福食連携プロジェクト」を応募し、全国から多数の応募があり、一次審査を通過し、北陸信越ブロック代表として、最終審査に望み、第41回全国大会 SETOの都 香川たかまつ大会にて審査結果の発表があり、惜しくも大賞は逃しましたが、企業賞の船井総研賞を獲得することができ、今後の活動に対しての一層の励みとなるこの受賞であり、大変喜ばしい事です。

※YEG大賞とは、各地YEGの活動の指針とするとともに、YEG間の交流・連帯強化を図ることを目的として、実施しています。



記念盾を持ち受賞を喜ぶ(一社)ななお・なかのと就労支援センター瀧川代表、瀬口会長、五十嵐委員長

和倉温泉 春花火

今年は桜をテーマにした15分間の花火です。
安全な場所で各自お楽しみください。

日時 **4月16日(土)** 20:30~20:45
(荒天時は17日(日)に順延)

※イベント会場はありません。

※詳細は和倉温泉のWEBページをご確認ください。

※状況により変更する場合があります。

問い合わせ ▶ 和倉温泉旅館協同組合 62-1555



2021年4月4日(日)付 北國新聞朝刊より

過去の失敗を今後の財産につなげるには

最近、大手飲料メーカーでヒット商品を連発しているマーケティング部門のトップに話を聞く機会がありました。あるヒット商品が生まれるきっかけになったアイデアは、何年も前に社内でも議論されてボツになってお蔵入りしていたものを組み合わせてスタートしたそうです。話を聞いたその役員は、3年ほど前に手腕を買われて他社からスカウトされた人で、就任して社内のいろいろな資産をリサーチした中で、このアイデアに着目したそうです。

以前から在籍する社員や管理職の間では特に面白いと思われなかったアイデアを、よそ者目線で素直に評価したら「売れる」と感じたそうです。新しくチャレンジしようとしても「それは前に企画したけれどダメだった」あるいは、発表さえしていないのに「それは前に考えたけれど評価されなかった」といったアイデアや、企画が埋もれているのは、組織の大小に関わらずよくある話なのでしょう。

実際、私自身、いろいろな地域の事業者とお話している中で「それならこうしたらどうでしょう?」と提案すると、「それは前にやってダメでした」という反応をされることが珍しくありません。実は同じ反応でも、その内容はさまざまです。①商品を企画したものの、その時はよく考えず思い付きでやってしまったため成功しなかった、②ものづくりやターゲットの設定などコンセプトは良かったのに、時代が早過ぎた、③単にものづくりの品質が悪くなった、ものや考え方は良かったけれど、例えば食品なら量が多過ぎたり、パッケージデザインが悪くなかったりするなどが考えられます。

たとえ過去に失敗していたとしても、そのときによく考え抜いていたケースでは、失敗の原因がどこにあったかをきちんと振り返ることができます。過去の失敗が今後の財産になるかどうかは、そこが分かれ目です。

デザイン性と機能性を追求してユニークなものづくりをしているアッシュコンセプトの名児耶秀美（なごや ひでよし）社長にお目にかかったときに、この「前にやったけれどダメだった」について尋ねてみたことがあります。名児耶さんは相手からそういう反応があったときには「時代が早過ぎたのかもしれないね。一度試みた経験があるから、今度はもっと良いものを早くつくれますね」と、決して否定せず前向きにアドバイスするそうです。

「前にやったけどダメだった」の中には、新しいヒットの芽が隠れているかもしれません。「今の時代ならどうなのか」「ビジネス環境は以前と何が違うているのか」「ターゲット設定は以前と変わっていないか、変えられないか」「ものづくりが以前と比べてどれくらいレベルアップできるか」「原価構造の点検や価格設定の見直しでもう一度勝負できないか」「ものづくりやプロモーション（情報発信）などについて、コラボレーションできる相手はいないか」などをチェックして、すぐにダメと決めつける前に、ときどき過去の失敗例も棚卸しをしてみてもいいでしょう。大企業ですらやっているのですから、資源の限られた中小企業ならなおさらです。

プロフィール

日経B P総合研究所 上席研究員 わたなべ かずひろ 渡辺 和博



日経B P総合研究所 上席研究員。1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に『地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり』（日経B P社）。

3月 March

- 16(水)
- 17(木)
- 18(金) 石川県商工会議所女性会連合会事務局会議
- 19(土)
- 20(日)
- 21(月)
- 22(火)
- 23(水) 小規模事業者持続化補助金セミナー
- 24(木) 中小企業相談所長等会議
石川県商工会議所女性会連合会会長会議
ななお創業応援カルテット連絡会議
- 25(金)
- 26(土)
- 27(日)
- 28(月) 青年部例会
- 29(火)
- 30(水) 通常議員総会
- 31(木)

4月 April

- 1(金) 年度初め式
- 2(土)
- 3(日)
- 4(月) 小丸山城址公園下植樹帯清掃
- 5(火)
- 6(水)
- 7(木)
- 8(金)
- 9(土)
- 10(日)
- 11(月)
- 12(火) 青年部理事会
- 13(水)
- 14(木)
- 15(金)

七尾商工会議所

七尾未来アワード

参加費
無料

100

nanao 100 project

次の100年”につながる
七尾未来プロジェクトの
詳細はこちらから



<https://n-100.net/>

七尾を未来につなげる、七尾を元気にする、社会や地域に寄与する
優れた企業・団体・個人を表彰する「七尾未来アワード」

リアル &
オンライン

公開プレゼンテーション！



開催日時

4月16日(土)

13時30分～16時30分

会場 パトリア4階 フォーラム七尾
多目的ホール 七尾市御祓町1番地

zoom

ID: 936 9498 3245
パスコード: 770mirai

「七尾未来アワード」に応募のあった28組のうち、一次審査を通過した、ファイナリスト10組がプレゼンします。公開プレゼンテーションによる審査を経て、グランプリ、優秀賞等が決定。また、会場共感賞は、会場にお越しになられた皆さんによる会場投票、オンライン配信をご覧の皆さんによるオンライン投票で決まります！

こんな方に「七尾未来アワード」を見てほしい！

「自発的に取り組む活動を応援したい方！」「未来を支えている活動に興味がある方！」
「一緒に七尾未来活動に取り組みたい方！」「色んな七尾未来プロジェクトを知りたい方！」
その他、どなたでもご参加いただけます。



七尾商工会議所 七尾の未来構想委員会 七尾市三島町70-1 Tel: 0767-54-8888

七尾未来アワード 公開プレゼンテーション 参加申込書 >> Fax: 0767-54-8811

※必要事項をご記入の上、FAXまたは、
商工会議所窓口までお渡し下さい。

貴社名

お電話

ご氏名

ご氏名

※複数の方をお申込みされる場合は、本申込書をコピーしてご利用下さい。